

『学校だより』令和3年 3月号

在籍数：小学部12名，中学部2名 合計14名

Escuela Japonesa de Panamá

パナマ日本人学校

TEL: 223-7782 269-4726 FAX: 264-4751

E-mail: japonesa@panama.lolipop.jp <http://panama.lolipop.jp/>



令和2年度 (2020年度)

たいへんお世話になりありがとうございました。

校長 小坂 誠二

今年度は、Covid-19 で始まり Covid-19 で終わった年となりました。本来であれば、東京オリンピックが行われ、大いに世界がわいた年だったはずでしたが、世界的に1億人以上の感染者が発生するなど、本当に歴史的な大事態となった年となってしまいました。しかし、やっとワクチン接種の見通しも立ち始め、東京オリンピックも実施の方向に向いているようですので、どのような形で開催していくのか、これから関係者は悩み多いことと思います。ただ日本の、いや世界の子どもたちが夢と希望を持ち続けられるような大会として開催してもらえればと思っています。

さて、目をこのパナマ日本人学校に向けますと、2020年3月11日から学校休校が始まり、2019年度末の校内行事ができないままの春休み突入となってしまったのがちょうど1年前でした。しかし、3月中にオンライン授業の形を設定し、2020年度は予定通り4月12日にスタートすることができました。

パナマに残った子どもたちは、この1年間アパートから出られないという閉塞した状態が続きました。また日本に戻った子どもたちも、学校が休校であったり分散登校であったりと普段とは違った生活の中、パナマ日本人学校の行事にも参加するという二足の草鞋を履いた状態でした。それでも、双方の子どもたちは、元気にたくましく1年間を終えることができました。

今年も、年度途中で日本の学校への転出、そして年度末は日本へ帰国をする児童生徒がいます。私は、日本人学校の生活は「一期一会」であるといつも話をしています。全国、また世界各地へと別れていく子どもたちが、長い人生の中で、つかの間の時間ながらも一緒に学習したという繋がりはたいへん尊いものと思います。ぜひ子どもたちには、パナマでの生活を思い出に刻み、これからもたくましく生きていって欲しいと願っています。

また、保護者の皆様、そして関係諸機関の方々には、日本人学校に対しましてご支援ご協力いただき誠にありがとうございました。この様な大事態ながらも、1年間学校が何とか運営できましたのも皆様のおかげと感謝しております。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。



学校耐震工事について

2020年2月、「6年生を送る会」の終了時をかりて、保護者の皆様には耐震工事を行うことをお知らせいたしました。その後、ご存じのようにパナマの経済活動が滞ってしまい、工事の見通しが立たなくなりました。それで、やっと経済活動の兆しが見えだしました昨年後半、日本人会並びに工事会社と相談したところ下記のようなことが、共有されましたのでお知らせします。

- 1 再見積りの結果 日本人会の予算をはるかに超えたものとなった（当初の約2倍）。
- 2 現在と同じ程度の建物を再建築すると、数億円にのぼり、上記1の予算を超えてしまう。
- 3 現在の児童生徒数を考えると、今後極端に増加する見通しが無い。

以上のことから、当初の計画にあった工事は行わず、現校舎をパナマ日本人会の予算内で手当てしながら使用していくこととなりました。

いろいろとご心配をおかけしましたが、また学校が始まる見通しが立ち始めましたら、お知らせしていきたいと思っております。

